

令和3年度食品ロス削減の取組について

食品ロス削減ネットワーク懇話会、事業者の取組推進について

■食品ロス削減ネットワーク懇話会

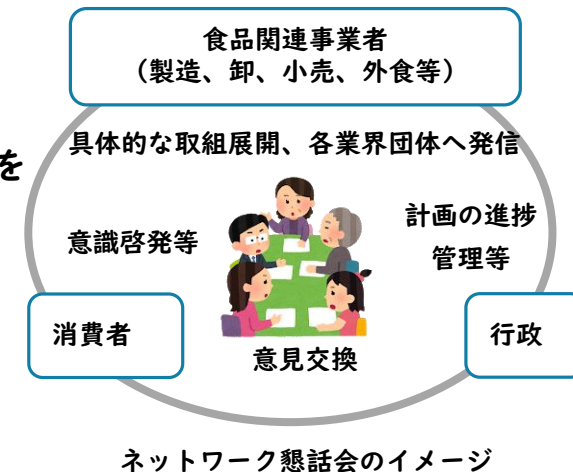
食品製造業者、食品卸売・小売業者、外食事業者、消費者、行政等による「食品ロス削減ネットワーク懇話会」を設置し、流通全体で具体的な取り組みを展開し、食品ロス削減を目指す。

・全体会議（7月1日、2月18日）

参加者をサプライチェーン全体に拡充し、流通の各段階の関係者が意見交換、情報共有する場、取組の効果検証を行う。

・重点分野の取組（小売分野・外食分野）

分野別に実践する参加者・関係者ととも具体的な取組を検討、実施



■おおさか食品ロス削減パートナーシップ制度



令和4年2月現在 32事業者（今年度新規 6事業者）

- ・「おおさか環境賞」の受賞：株式会社ダイエー、一般社団法人リモア
- ・株式会社クラダシとの事業連携協定（令和3年10月25日） など

食品製造・食品卸売分野の取組について

■重点分野の取組①：菓子類における未利用食品の有効活用

- ・製造メーカーの呼びかけにより、大阪府内の菓子卸事業者が取組に参画
- ・常温の流通在庫の有効活用
- ・地域のフードバンク活動団体との連携



令和3年10月～試行実施開始
⇒他の事業者へ事例を紹介

令和3年度 食品ロス削減事業者向けセミナー

■テーマ：「未利用食品を有効活用する食品ロス削減の取組」

府内の実例をもとに、未利用食品の有効活用の手法についてご紹介しました。

- ・日時：令和4年1月13日（木） 13時～16時
- ・場所：AP大阪茶屋町 ※オンラインとの併用
- ・対象：食品関連事業者、流通関連（倉庫・運搬等）事業者、市町村担当者等
43名が参加



当日の様子

<プログラム>

登壇者	内容
大阪府政策企画部企画室推進課	『SDGsと大阪』
森永製菓株式会社	『未利用食品の有効活用事例について』
株式会社クラダシ	『社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」及び大阪府との事業連携協定事業について』
(一社) 全国食支援活動協力会、 (一社) こどもの居場所サポートおおさか	『ミールズ・オン・ホイールズロジシステムのご案内とロジ拠点の取組について』
認定NPO法人ふーどばんくOSAKA	『大阪府内のフードバンク活動について』
NPO法人日本もったいない食品センター	『食品ロス削減ショップ (ecoeat) と寄付活動について』

食品小売分野の取組について

■重点分野の取組②： 生鮮食品等販売期限の短い食品の食品ロス削減について

若い世代の消費者視点取り入れた取組を検討するため、学生ワークショップを開催しました。

テーマ：「お店の売れ残り商品の発生を防ぐには??」

■開催日時：令和3年12月16日（木） 14時00分～16時00分

■場 所：大阪府庁50階迎賓会議室（オンライン併用）

■参加者：＜ファシリテーター＞

叡啓大学特任教授・神戸大学名誉教授 石川先生

＜事業者＞

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社、株式会社阪急阪神百貨店

イズミヤ株式会社、NPO法人ディープピープル 計11名

＜参加大学＞ 大阪府立大学、千里金蘭大学、大手前大学、梅花女子大学、摂南大学

（「もったいないやん、食の都大阪でおいしく食べきろう学生プロジェクト」参画大学）

立命館大学BohNo(食品ロス削減に取り組む学生サークル) 計 17名



当日の様子

外食分野の取組について

■重点分野の取組③：食べ残しの持ち帰り (mottECO:モッテコ)

◎持ち帰りの宣言カード

令和元年度食べきり実証実験の結果を元に、飲食店で食べ残し削減の取組に活用できる、食べ残し持ち帰り宣言カードを作成しました。

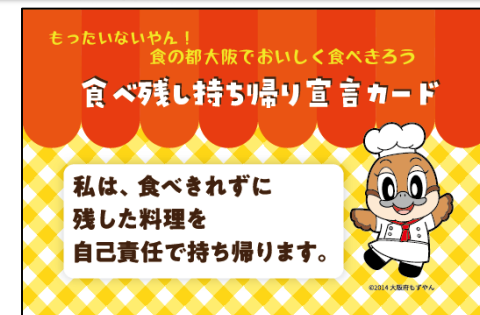
本カードは、おおさか食品ロス削減パートナーシップ事業者がご使用いただけます。

○宣言カードについて:

<https://www.pref.osaka.lg.jp/ryutai/foodloss/mottecocard.html>

○おおさか食品ロス削減パートナーシップ制度について:

<https://www.pref.osaka.lg.jp/ryutai/foodloss/partnership.html>



宣言カードのデザイン

■【参考】マイ容器・マイボトルサービススポットマップ「Osakaほかさんマップ」

大阪府では、使い捨てのプラスチックごみなどの削減をめざして、料理や飲み物、洗剤等の日用品を、マイ容器やマイボトルで持ち帰り可能な店舗を検索できるウェブサイト「Osakaほかさんマップ」を令和3年10月に開設しました。

料理の食べ残しを持ち帰れる店舗も掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.osaka-hokasan.jp/>



消費者向け啓発資料の作成について

■食品ロス削減ポータルサイトに掲載する主な教材ツール

食品ロス削減に向けた府民の自発的な行動につなげるため、教育現場等で活用できる食品ロス削減の教材ツールを掲載したポータルサイト(デジタルコンテンツ)を作成しました。
令和4年3月に公開する予定です。

◎食品ロス削減カードゲーム(所要時間:10~15分程度)

食品ロスについて、生産者から消費者までのフードサプライチェーン全体の中で、食品ロスが「どの段階で」、「どのような原因」で発生していて、「どのような解決策」があるか、楽しく学べるカードゲームです。
カードはダウンロードして作成でき、貸出も可能です。(※数には限りがあります。)

※小学4年生以上を対象とし、3~5人を推奨しています。

※ルール説明の動画は府のYoutubeチャンネルに掲載する予定です。

◎授業の説明用スライド等

オンラインで穴埋め形式で食品ロスについて学べるページの作成、
パワーポイント形式の説明用スライドと振り返りのワークシートを掲載します。

◎オンライン上の投稿機能

オンライン上で、児童等が食品ロス削減の取組みをこれから実践したいことについて選択肢から選び、集計した結果をオンライン上で公開します。



カードゲームの
デザイン案

大学と連携した啓発の取組について

■『“もったいないやん!” 食の都大阪でおいしく食べきろう学生プロジェクト

大手前大学、関西福祉科学大学、梅花女子大学、千里金蘭大学
大阪府立大学、相愛大学、摂南大学の管理栄養士を目指す学生 約20名

(1) ワークショップの開催：6月12日、9月2日（オンライン開催）

グループワークのテーマ

『食品ロス削減につながる行動について』

『行動を促すための啓発活動について』

『具体的な発信内容と方法を考える』

(2) 学生が作成した調理動画や啓発資料等を府のHPに掲載予定

(例) 一人暮らしの大学生向け冷蔵庫保存や食べきりレシピ
ブロッコリーの茎や皮ごと、丸ごと活用レシピ動画 等

その他の啓発取組について

■フードドライブ活動の受け取り窓口マップ

おおさか食品ロス削減パートナーシップ事業者、府内市町村またはその連携事業者・団体等のうち、掲載許可があったフードドライブ活動の受取窓口を府HPで掲載しています。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/ryutai/foodloss/fooddrive.html>

【令和3年度の受取窓口数】

- ◎全体：142か所（29市町）※重複分を除く
- ・パートナーシップ事業者：74か所（24市町）
 - ・市町村等：75か所（14市町）
- （※事業者窓口と一部重複します。）

※ホームページでは、地域ごとの詳細地図も公開中です。

関西広域連合のHPでも府HPのリンク先が掲載されています。

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/kankyohozen/jyunkanngatasyakai/6200.html>

